



先日 あかしのぶこさんの 絵本「じーっとと じーっと」(ちいさな かかくのとも)に
出会いました。そしてその折りにひろくの あかしさんの 文に惹きつけられました。
『森を歩いていると 私を見つけだ動物たちは 皆「じーっと」動かなくなつて
います。特に 小鳥やモモンガや 子鹿など 常に他の動物に狙われている弱い
動物は とても我慢強く「じーっと」動かなくなつています。彼らは10分も20分
も平気で 石のように固まっています。それは 決して 怖じ気付いて 動けなくなつて
いる訳ではなく「きっと生き残る」という 強い意志のせいであることを 私は
彼らと がまんくらべて負ける度に 感じます。』

子ども達に長く読み継がれている「ははのすきなうレ」(マロー・リーフ文、ロバート・ローン・絵、岩波書店)という絵本があります。原題は「フェルジナオ」。ご存知の方も多いと思います。花の大好きな牛がある日スペインの牧場でいつも座る草の上に腰を下ろして金端誤って熊ん蜂を踏んでしまい、思いきりお尻を刺されます。うたが声をあげて暴れまわっていると、たまたまた来た闘牛士に見出され、闘牛場に連れて行かれます。大闘牛の日。今や猛牛と噂されるフェルジナオは、群衆に囲まれたグラナダに引き出されて闘牛士に猛然と突っ掛かって行くと期待されます。ところがフェルジナオは見物の女の人たちが皆、花をさしているのを見ると、どんなに闘牛士たちが躍起になって、そのかわりでものっそりそのそばに座り込んで花の匂いを嗅ぎ続け、とうとう元の牧場に連れ戻されたというお話です。人生を狂わすようなハプニングに会ってもみんなの期待に反してでも「自分が自分であり続けたい」ことの秘密は、幼い時仲間と群れることもなく「ひとり草の上に座って花の匂いを嗅いでいる」のが何よりも好きなフェルジナオを、お母さんが心配しながらも認めたところにあります。

④ おおきくみ+T=より ④

6月25日、おおくりさん・くりさんとちか「電車の方」で小倉の懐古園へ
出かけた。おまほくりさんもひろびの森でお留守番...ではなく、「ひみつの
お出かけ」にきてくたしました。信濃追分駅から一つ上りしたのが金矢道に
乗り、御代田駅から歩いて「龍神の木公園」にきたので、当日の車
まで誰も知らなかった。このひみつのお出かけ、車の集まりで「電車に乗って出かけ
てみようか」と伝えた。「や、うー!」「ほんとの電車に乗るの?」「新幹線
で行くの?」と情報は若干金巻線はしったが、みんなうれしそう。追分駅に着くと
きちゃんと待合室に一列に並んで座り、いつも賑やかなおまほくりさんとは見違える位
お行儀よく、おおくりさんたちを見送りました。電車に乗ると、「わんぱ。シートだ
よ。」としゃべりかけて座太くん。笑っちゃって口にくちを当てられてさあ来、「他の
お客さまもいらして静かに乗っているね」という約束も、みんなしっかり守りました。
御代田駅から龍神公園までは大人のエリアの距離感でも、おまほくりさんに
ゆっくり歩いて30分ほどの道のり。車の修理工場では礼儀「あの車、どうしてや
がとれるの?走れないね。」お蕎麦工場の前では果てらん「たぶんいいにおい!
お腹空いたの?ー...」八屋さんの前で通ると「スイカ食べてーい。」「あれは何で
書いとあるの?」「じゃあも百円!」「安ーい。バタ買おうか?」「何にでもおんなじ味
津々。公園に着いたらおやつを食べよう遊具遊びたいさめると、他にいらし
ていた親子に「車井戸から来たんだ。電車に乗ったの。」「森のおうちなんだよ」
まきのあはれらまには「うちもおはあちゃん二人いるよ!」楽しいおしゃべりはど
ろろと流れて。実にフレンドリー、行く前は整備された公園はひろびろ
みんなにほのぼのとした場所かしら...?と考えたりもしました。芝生の場で「ダンゴ」
出づこ」と車がぐぐり出して、みんなに配られた岩をよじ登ってぐぐりと回っ
て飛び降りたり。美しい芝生の木陰で突然お昼寝ごっこ...とふたりお片付
けてひろびろさは全開。きれいな土場では「ははうちもんめ」や「うめと
さくら」等みんな遊び集団遊びも楽しめました。「アハハ人数でぎゅっと一日過ご
してことば」。公共の場のルール、集団で動くときの約束ごとなどもしっかり伝わ
るやたらとおでかいに感じました。暑い日でしたが、いつもよく歩いているみんなは、
いかり自今でリョウを背負って歩きまわることができたよね。

また、 $T = \frac{1}{\sqrt{1 - \frac{v^2}{c^2}}}$ である。おなじく、 $T = \frac{1}{\sqrt{1 - \frac{v^2}{c^2}}}$ である。

:美和子

お知らせ

・振替えランクのお知らせ

すでに伝えてありますが 明日 7月1日(水) は、6/19(金)の振り替えラッシュです。

・ 今月の予定

くるみの日 7/1 (水)

ひびの森解放日 7/3 (金) ・ 7/17 (金)

保護者会 7/15(水) 9:20～お昼頃まで バイブル メインホール

ご出席をお願いいたします。

今月の森作りはありません。

今月は避難引き取り訓練も計画していいわ。突然の訓練にいいわね。災害用伝言板が見られるよう確認はして下ま。

・ おおきいくみの予定

2日(木) 田んぼ"

6日(月) ライジング"フィールド"軽井沢

8日(水) エリンこたいそ

13日(月) ア-ト

23日(木) 料理 (お弁当要) せん

・ おおくりさんへの お知らせ

16日(木)に 西部小学校を訪問し、一年生が学校案内をしてくださることに利用した。

上ぐつ持参をお願いいたします。

・ お天気の好い日は、おおきくお出かけ先や、びびの森での水遊びが盛んになると予想します。タオルとスーパースポンジ多めに入れておいていただきたいと思います。お願いいたします。

・びびのスーパー袋が底をつき始めました。余分にありましたら、分けて下さい。

④ 田火田T-357

おおきくみでは、6月15日 田んぼへ出かけました。この日はやわらかい雨で、
1日仕事はくさくさあり、一足は大きくなりすぎたカブを間引くと、やわらかい雨が降る。急いで
大きく育ちすぎたカブは、2月の月のランチのお漬物になりました。二つの仕事
は、大豆の苗を植えること。この前植えました大豆は、急に食べられぬように布をかけ、
黒いビニールで作った牛乳パックのかわしが、見る長つくりの苗は、スルスル芽を出してい
ました。これを2本ずつ等間隔に植えていきます。「この先、苗に付いたのはお豆
？」と遠くの人。「そう、ここがおいしい芽を出したと、鳥が食べに来るんだよ。」早く
きたら食べたいわ。」とおしゃべりしながら植えました。三つ目は田んぼの草取りと水田
に植えるお豆の苗を植えている「藻」すくいです。草取りより人気の藻すくいは、水田を
覆い始めた藻を手で網ですくって持ちあげ、水田に「藻バクダン」にして、
水田の隅に藻がすくえます。集めた藻はぎゅぎゅと丸めて「藻バクダン」にして、
誰かが遠くのおせまで投げられるか競争です。一人では気が遠くへ行って、田ん
ぼの仕事も、お豆の苗を植えると、楽しみながらあという間に水田の藻がきれいにな
りました。

：美和子。

ひびきの森の仲間たち～森の中でみつたね!～〈6月ミツバウツギ〉



梅雨に入り、雨の中過ごすことも多くなってきました。こんもりと緑が茂った森の中で子どもたちのカッパの色が鮮やかです。今月ご紹介する「ミツバウツギ」はそんな濃い緑の森に白い色と甘い香りでもっと目立つ花...アノタのですが、ふんとあ、という間に咲き終わってしまい、もう実をつけはじめています。これは平年より半月以上早いです。

ここ10年ほど、カッウがいつ咲きだした、案外花がいつ咲いた…などをざっくりとカレンダーに記録しています。そのカレンダーをみながら今年の月謝封袋の各月の花々を決めていき至るところが、今年は季節の進みが早い！ 平年と比べると1ヶ月近く前倒しのような感じです。

今年度は「木の芽」と「花」をお伝えしようと思っていたのですが、「実」の話と中に花は振り返りながら楽しんでいただければと思います。

さて、今日の「ミツバウツギ」の実ですが、今、森のあちこちに木の芽孔がかかっている
ので、「みつばうつぎ」の芽孔をみつけていただくと、三枚の葉（三つ葉）と2x2cm
四方くらいの大きさのハートがひっくり返ったような実がみつけれます。

ちよ、ひりふくらみがあり、中には白い粒粒の種が2~3個入っています。やがて赤みになると、このハートの種は茶色くなり、中の粒はカリッと噛みこえのあるポップコーンのような味になります。

ほとんど水分が少し含まれているらしく、鳥たちの秋～冬の貴重な食料となりをす。

もし、秋に茶色の葉をみつけたら、人も食べられるので、ちよと

味見してみて下さい♪ 赤の知り合い(エロ)酒のつまみにいい。とホリホリかじって、まじに...
 どうか今年の秋、人にも森の生きものたちにも、赤の赤が、無事に言われまうように...

：桑口鬼

